



田尻小学校「ドキドキわんでい田尻！」



平成29年度 日立市立小・中学校 P T A 連合会 スローガン

子育てに二度無し

ごあいさつ

日頃から日立市立小・中学校 P T A 連合会の運営にあたり、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて、今年度、各学校 P T A において、新しく出会った役員さん同士友達になれたでしょうか。 P T A の意義の一つに会員同士の交流があります。同じ学校でもあまり関わりがなかった保護者同士が知り合いになり、共通の目的のもと助け合う中で、すばらしい成果が生まれることがあります。この広報紙もそんな P T A 会長同士が協力して作りしました。

この広報紙に掲載された他校の取り組みなどを話題に、 P T A という身近にある異業種交流の場を、次年度に向けて広げていっていただけると幸いです。

日立市立小・中学校
P T A 連合会 会長
小野 智久

～日立市内の小・中学校 P T A では、地域の特色を活かした多くの活動が行われております。その一部をご紹介します。～

ドキドキわんでい田尻！

－田尻小学校－

田尻小学校 P T A 会長 櫻村一樹

田尻小学校では3年前から『ドキドキわんでい田尻！』というイベントを毎年土曜授業として開催しております。



1年生の「伝統芸能の伝承」(笠おどり)

5年生「縄文体験」、6年生「災害と防災体験」と学年毎に違う内容で、全て田尻学区にちなんだものです。

企画を形にする際には、田尻交流センターをはじめ、地域の方々、日立郷土博物館のご協力のもと、当時の先生方、P T A 本部とスタッフで熱意を持って1年をかけて作り上げていきました。

時に産みの苦しみで行き詰まりが見えた時には、地元に詳しい地域の方や元田尻小学校の校長先生のお力添えで難関を突破してきました。

そんな「ドキドキわんでい田尻！」も3年目を迎え、イベント創始者から次世代のスタッフにバトンが渡され、今年も開催されました。講師・地域の方々・先生・保護者が一体となって子どもたちと『田尻地域を知る』



3年生の「たじりかるた」

ことに取り組んでいる姿は、新しい教育の形では、との声も聞かれました。子どもたちも笑顔で、時に真剣に、そして誇らしげにしている様子も見られました。

今後も田尻小学校の良き伝統となる様に続いて欲しいと願っております。



2年生の「植物を使った造形」



4年生の「絵手紙体験」



5年生の「縄文体験」(火おこし体験)



6年生の「災害と防災体験」
(防災マップ作成)

夏の探検隊 鮎川の神秘的な体験!!

－会瀬小学校－

会瀬小学校のおやじの会は『会瀬おやじネットワーク』（通称 おやじネット）という名称で、P T A・学子連の男性役員が協力して運営しています。

通年の活動として、地域の環境ボランティアの方達と月一回学校施設の除草作業や樹木剪定の手伝いや、独自の活動として校舎内エアコン清掃、運動会でのテント設営と精力的に活動しています。

今回、親子参加のイベントとして『夏の探検隊 鮎川の神秘的な体験!!』を企画。安全面には十分に留意し、事前現地確認や子どもたち全員分のライフジャケットを準備しました。会瀬漁港に集合し会瀬南浜を散策、鮎川河口を目指します。

普段よりも子どもたちの歩くスピードが速く、ワクワク感が伝わってきます。



鮎川での刺激的な一日

上流では、沢ガニや川エビ採りに親子で大興奮!

夢中になっている姿が大変微笑ましい光景でした。

また、学校の先生も同行して子どもたちと一緒に川泳ぎや、動植物の観察など体験・体感を共有し、父と子で貴重な体験をすることが出来た夏の一日となりました。

これからも学区内にある自然・資源を有効活用し、地域の特色を生かした活動をしていきたいと思います。

会瀬小学校 P T A 会長 豊田義幸



沢ガニや川エビがたくさん採れました

わんぱく体験 2017 豊浦村

－豊浦小学校－

豊浦小学校 P T A 会長 磯崎潤一



漁船クルーズ

豊浦小学校では、7月22日～23日の1泊2日で小学校を会場にした『わんぱく体験 2017 豊浦村』が開催されました。

主催は、豊浦学区青少年育成協議会ですが、小学校 P T A の役員を中心に多くの保護者でイベントをサポートしました。

1日目は、ウォークラリーで豊浦学区を歩き、目印や史跡を巡りました。中でも十王川沿いには「かんぶり穴」と呼ばれる7世紀頃の横穴墓群があり、そちらの保存活動をしている「かんぶり穴を守る会」の皆さんによる興味深い説明を受け、子どもたちは大変興味を持ち史跡を見学しました。次に川尻港から漁船の体験乗船をして子どもたちは大喜びでした。夕食は子どもたちが

役割分担してカレーを作って食べました。夜は小学校の校舎を開放してもらい、オヤジの会が中心となり夜の学校探検（肝試し）を行い、おおいに盛り上がりしました。

2日目は、自分たちが寝たテントを片付け、徒歩で豊浦中学校に移動し、中学校のプールを借りて、インストラクターによるカヌー教室を行いました。カヌー初体験の子どもたちも直ぐに乗れるようになり、リレーをして盛り上がりしました。

地域のコミュニティと小学校、中学校が連携したイベントで子どもたちの思い出ができたと思います。



初体験のカヌー教室

日立市立小・中学校 P T A 連合会の

ホームページが新しくなりました！

今年度、日立市 P 連のホームページがリニューアルしました。
これまで以上に見やすくなりましたので、ぜひご活用下さい。

2017年度 市 P 連ブログ更新内容



日立市 P 連ホームページはお役立ち情報が
満載！ぜひご覧ください

“日立市 P 連”で検索ボタンをクリック！

URLはこちら ↓

http://www.net1.jway.ne.jp/P T A _info/



“日立市 P 連のブログ”には各学校の活動内容
を掲載しています。
こちらをご覧ください。

URLはこちら ↓

<http://shi-p-ren.blogspot.jp/>



5 月	春季親善ソフトボール大会 3 位入賞！！ 【大久保中学校】
7 月	ご存じですか？学校運営協議会制度 【会瀬小学校】 さくらプロジェクトによるメンテナンスを実施しました 【大久保中学校】
8 月	『金沢学区夏祭り』に参加しました 【金沢小学校】 『わんぱく体験 2017 豊浦村』が開催されました 【豊浦小学校】 『夏の探検隊 鮎川の神秘的な体験!!』 by 会瀬おやじネットワーク 【会瀬小学校】 『滑川ファミリー夏まつり』に参加しました 【滑川小学校】 『金沢元気っ子』に参加しました 【金沢小学校】 『日高っ子元気体験村』に参加しました 【日高中学校】
9 月	親子奉仕活動を行いました 【久慈中学校】 『河中体育祭』開催！ 【河原子中学校】 『はばたけ鵬』体育祭@助川中 【助川中学校】 第 57 回大久保中学校体育祭が開催されました 【大久保中学校】
10 月	『三世代敬老の集い』 【会瀬小学校】 豊浦中体育祭が開催されました 【豊浦中学校】 蛭田杯ソフトボール大会 優勝！！ 【大久保中学校】
11 月	金沢小バザー開催 【金沢小学校】 WORKS 大（PTA 研修会）を開催しました 【大久保中学校】 創立 50 周年記念式典開催 【河原子中学校】 TOPs 活動報告 【豊浦小学校】
12 月	ドキドキわんでい田尻！ 【田尻小学校】 リース講習会を開催しました 【大久保中学校】 石尊山ハイキングを行いました 【豊浦小学校】 『おおせっ子サロン』冬編 【会瀬小学校】

日立市立小・中学校PTA連合会 会長挨拶

会長 小野智久



本年度の日立市立小・中学校PTA連合会（市P連）の活動は、「そもそもPTA、市P連の役割は何なのか、その意義を見直し、実行すること」を目的としました。

ところで、憲法には国民の三大義務として、勤労の義務、納税の義務とともに、教育の義務が書かれています。この教育の義務は、子どもが勉強しなければならない義務ではなく、子どもに過酷な労働をさせないで、教育の機会を与えなければならない親の義務を意味します。

PTAもそんな趣旨からアメリカのお母さん二人によって作られました。

その本旨は保護者と教員が学びあうことで、その成果を児童生徒に還元することです。そして、学習成果の還元場所は、家庭、学校、地域となります。

同時に、民主的な方法でPTAを運営するという設計思想があり、PTAは民主主義の演習の場であるという側面を併せ持つそうです。

本年度、皆さんは何かの縁で役員になり、いろんな人との関わりが生まれ、今までと違った経験ができたと思います。その経験を子どもたちに話していただければと思います。

ただPTA活動も、共働きや介護の問題など、今まで通りにはいなくなってきました。こんなところは工夫した方がいいとか、こんなことは必要ないなど、PTA活動の本質に立ち返って、各学校で考えていくのも運営の楽しみだと思えます。

市P連はそのような各学校の取り組みを応援し、日立市内の学校に周知していくことで、日立市内の学校全体が良くなっていくよう努めています。

皆さんは一人ではありません。PTA活動は、親と先生、そして市P連と協力して運営していくものです。困ったことがあったら全員で協力しましょう。

PTAの意義は三つあると思います。

一つは、保護者と先生の意見を一つにし、子どものためによりよい学校環境を作っていくこと。二つ目は、保護者や先生が、そのような社会や家庭の問題について勉強していく場を作ること。そして三つ目は、それぞれ頑張っている各学校の取り組みを皆様に周知して、良いものを自分の学校に取り入れ、日立市全体が良くなっていくように努めていくコミュニケーションの場を作ること。

このような役割と目的から、生涯学習委員会は、各学校からの意見を集約し、提言する活動をしていただきました。

未来委員会は、PTA会長および母親委員に対する研修を行っていただきました。

情報委員会は、広報紙を全世帯に配布し、各学校の取り組みをブログで数多く紹介していただきました。

母親委員会は、情報の交換と共有をはかることで、女性同士の心強いネットワークを作っていただきました。

今年度一年ご協力ありがとうございました。



平成 29 年度市 P 連メンバー全員集合！！

市 P 連 事 業 報 告

- 5月13日 平成29年度定期総会
- 5月15日 第1回役員会
- 6月 6日 第1回常任委員会
- 6月25日 第1回単P会長会議
- 7月11日 第2回役員会
- 9月 5日 第3回役員会
- 10月17日 第4回役員会

- 11月28日 第2回常任委員会
- 12月17日 第2回単P会長会議
- 1月 9日 第5回役員会
- 1月16日 第3回常任委員会
- 2月27日 第6回役員会

<今後の予定>

- 5月12日 平成30年度定期総会

生涯学習委員会 報告

委員長 赤津 猛



今年度の生涯学習委員会は、13名のメンバーでテーマを『P T A活動の『今』を考える』とし、会員の意思を集約し反映実行して行くことを目的に活動しました。

具体的には、各単Pの今の活動内容を把握するため、アンケートを実施し、集計結果を第2回単P会長会議で報告させていただきました。

第2回委員会では、各単Pの活動を集約できるアンケート内容について議論いたしました。P T A活動の問題点ばかりではなく、成功例や前向きな意見を集約することが大切ではないかという意見が多く、各単Pの活動の参考になるような集計報告が出来るように、アンケートを実施いたしました。

アンケートには30校の単Pより回答をいただきました。3名の常任委員を中心に集計し、第3回委員会で集計結果について議論いたしました。

これからのP T A活動に少しでもお役に立てれば幸いです。

今回の活動を通して、P T A活動についてたくさんの議論を重ねることができ、有意義な時間を過ごせたと思っております。1年間生涯学習委員会のメンバーを

活動状況

- 6月25日 第1回委員会
- 8月19日 第2回委員会

はじめ、多くの皆様にご協力いただきましたこと、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。



未来委員会 報告

委員長 橋本 成



本年度、未来委員会は昨年までの活動目的とは違い、会員の研修や資質の向上に寄与する事業を目的に活動する事となりました。第1回単P会長会議においてメンバーの顔合わせがあり、本年一年がスタートいたしました。

2017年8月には、委員会メンバーの懇親や親睦を計る目的で懇親会を開催し、各単Pの特色や問題点等のディスカッションを行いました。

その中で来る第2回単P会議主管の際の事業内容の話にも及びました。誰もがスマートフォンやP Cを通じてインターネットやS N Sから様々な情報を瞬時に得られる時代に、私たち「親」はどのように子ども達と接し、相対して行けば良いか等議論を重ねて参りました。近年、大人が子どもを殺めたり、辱める事件が多発する中、「親」や「大人」はどのような心持ちであったり、姿勢を示すべきなのかを考える機会を持ち得るべきとの見解に至りました。

そして、開催された第2回単P会長会議を講演形式とし、明秀学園日立高等学校硬式野球部監督金澤成奉氏による「21世紀を生き抜く力」とする講演をしていただく運びとなりました。金澤氏による今までの指導者としての経験から、自分（己）を律して自律することから、自分自身で考え行動出来る「自立」に至る行程の重要性を色々な生徒との体験談を通して、面白く飽きないお話を聞かせていただきました。参加いただいた複数の各単P会長及び母親委員の皆様からも非常に有意義でしたとのお言葉をいただき、改めて開催して良かったと思いました。最後に、本年委員会をお

支えいただいたメンバーの皆様をはじめ、日立市P連の事業にご参加いただいた各単P会長様や母親委員の皆様にご感謝申し上げます。

活動状況

- 6月25日 第1回委員会
- 8月19日 第2回委員会
- 12月13日 第3回委員会
- 12月17日 第2回単P会長会議



情報委員会 報告

委員長 木村雅史



今年度の情報委員会は、『みんなの活動 情報発信！』をテーマに14名で活動して参りました。

活動内容としては、今年度、ホームページをリニューアルし、これまでよりもさらに見やすくなりました。

また、皆さんからいただいた情報をブログに更新し、各学校の特色ある活動を多くの方々に情報発信して参りました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

そして、広報紙『みらい』の発行のために、情報委員の方々と田尻小学校で開催された『ドキドキわんでい田尻！！』の取材も行いました。

当日は、小野会長、志摩顧問も参加いただき、地域の方々と共に作り上げた素晴らしい活動取材することができました。（田尻小学校の活動の様子は、本紙にも掲載しております。）

活動状況

- 6月25日 第1回委員会
- 8月 1日 第2回委員会
- 11月14日 第3回委員会
- 1月19日 第4回委員会

この1年間、情報委員の方々ととても楽しく、情報交換を行いながら活動することができました。皆さん、ありがとうございました。



母親委員会 報告

委員長 石川あゆみ



今年度は、市内小学校25校、中学校15校の母親委員さんと、年4回の研修会、各小中学校の情報交換を通して皆さんの学校、家庭にて役立て頂けるものをひとつでも発信できればと思い活動して参りました。

今年度のテーマは『転ばぬ先の数十本の杖よりも・・・』です。

子どもに転ばぬ先の杖を何十本も用意してあげることで、転んだ時にしっかりと立ち上がることができるように親子で足腰を鍛えていこう。そんな一朝一夕にはできないようなことを念頭に置きながら皆さんと交流し活動してい

きたいという思いを込めました。

母親委員の皆さんは日頃、子育て、家事、お仕事をされている方々もいらっしゃる、それに加えてPTA活動を引き受けられての忙しい1年間だったと思います。貴重なお時間をいただ

いたのディスカッションや講習会、そして最後に予定している中山教育長との話し合いから、ひとつでも自校や自分に持ち帰っていただければと思います。

活動状況

- 6月25日 第1回委員会
- 9月 9日 第2回委員会
- 11月15日 第3回委員会
(県北女ネット委員会)
- 1月30日 第4回委員会



第65回日本PTA 全国研究大会 仙台大会 参加報告

市
P連 日立市立小・中学校PTA連合会

とき 平成29年8月25日(金)～26日(土)
久慈小学校PTA会長 飛田俊輔

8月25、26日と日本PTA全国研究大会に参加して来ました。
今回は仙台で行われ、全国から約7300人が集まり、茨城県からも75名が参加しました。
初日は10の分科会が仙台市内各地にて行われ、私たちは特別第一分科会《「いじめ」何が起きているかを知る》を受講しました。

基調講演と寸劇を加えながら行われたパネルディスカッションでは、いじめは誰もが被害者加害者になり得ること、小さなことでも見逃さず適切に対処ししっかりと芽を摘むこと、そしていじめは未成熟な社会で起こりやすく、私たち大人もしっかりと自覚を持ち、いじめが止まりやすい社会を作ることが大切であると確認し合いました。

2日目はオリンピックウェイトリフティングメダリストの三宅親子による全大会記念講演が行われました。

来年は新潟県内を各会場として新潟大会が開催されます。

茨P連からは300人の参加を目指していくそうですので、皆様の参加を期待しています。



市P連の参加のみなさん

第49回日本PTA 関東ブロック研究大会 群馬大会 参加報告

とき 平成29年10月21日(土)～22日(日)
情報委員長 木村雅史

『伝統 自尊感情 自立した大人への架け橋～絹の国から 未来を自分らしく生き抜く子どもたちを育てるために～』をスローガンに群馬県 高崎市で開催された今年度の関東ブロック研究大会には、茨城県内から145名、日立市P連からは18名が参加しました。

1日目の分科会(第6分科会(テーマ:安全安心))では、河原子小学校の活動が報告され、聴講された多くの方々が感動していました。(河原子小学校の発表内容についてはP.9をご参照下さい。)



県北P連の方々と共に



全体会の開会

2日目の全体会では、関東甲信越と静岡の10県から約2000人のPTAが参加し開催されました。全体会では大会宣言が決議された後に、東京農大二高 吹奏楽部の感動的な演奏が発表されました。また、『取材経験から感じた「いじめ問題・教育問題」』と題して、テレビポーターの阿部祐二氏による記念講演が行われました。

子どもたちを安全に守る方法など多くを学ぶことができた2日間でした。

日本PTA関東ブロック研究大会 発表報告

子どもたちと地域のために

～海の町に生きる 日立市立河原子小学校の防災の取り組み～

河原子小学校PTA会長 関 正克

この度は、第49回日本PTA関東ブロック研究大会群馬大会で、本校PTAの取り組みを発表できましたことは大変栄誉なことでした。

本校PTAが発表させていただきました内容は防災への取り組みです。2011年3月11日の東日本大震災で、我々日本人は大変大きな犠牲を強いられました。そして東日本大震災発生以降、多くの方が防災や災害について、改めて考えさせられたことと思います。本校PTAも長年に渡り、毎年、地域と連携し、防災訓練を実施して参りましたが、どちらかというと大人中心の取り組みばかりと、多くの保護者を感じ、海の町に生きる者として、次を担う子どもたちに津波の教訓を、また次の世代に伝え生かしたいという思いから、子どもたちに向けた防災講演会を企画開催した内容について発表しました。

防災講演会は、平成28年11月5日、本校体育館で開催され、児童・保護者・地域の皆様、約600名の方々の参加をいただきました。



高学年の児童は、あの釜石の奇跡で有名な元釜石小学校校長「渡邊真龍 先生」をお招きし、釜石の奇跡と言われた当時の話や、河原子地区の取材に基づいた、地域の危険箇所及び防災対策などの御講演をいただき、子どもたちには災害が起こった際に人命を救う上で最も重要なのは、私たち一人ひとりの行動であるという教訓を学ばせていただきました。また低学年の児童には、地元の河原子中学校卒業生でもあり、元地方局アナウンサーで御活躍された「薄井しおりさん」をお招きし、朗読「稲むらの火」と紙芝居「まっくらぐらぐら」を分かり易く丁寧に語りかけていただきました。

海は楽しいことがたくさんあります。しかし天候などで荒れることもあります。

そして想定を超えることもあります。改めて、このことを認識し微力ながら子どもたちが防災への取り組む手助けができたと思っております。

これからも本校PTAは、子どもたちが安全で安心した生活が送れる様に、様々なイベントを企画し、それらにPTA役員一同、積極的に取り組んで参りたいと思います。



私たちは海の町に生きています。

海は楽しいことがたくさんあります。

しかし、**天候等で荒れる**こともあります。

そして、**想定を超える**こともあります。

この事をあらためて認識し、微力ながら子どもたちが防災へ取り組む手助けができたと思っております。

河原子小PTA役員一同

河原子小学校 <http://www.city.hitachi.lg.jp/kawarago-e/>

日立市教育振興大会 発表報告

特色あるPTA活動

～地域とともにある油縄子小学校～

油縄子小学校 PTA会長 千葉隆一

8月4日（金）に行われた日立市教育振興大会において、地域との関わり合いを中心にした本校PTA活動の発表を行いました。以下、その一部をご紹介します。

「全校を挙げて取り組む読書活動」

油縄子小学校は伝統的に読書活動が活発です。毎年全児童が50冊以上の読破を目指しています。この読書活動を支えているのは、本校在校生・卒業生の保護者を中心としたボランティアグループ「おはなしドロップス」というグループです。全学年への読み聞かせを実施し、子どもたちが読書を楽しめるよう工夫を凝らしています。

「全員参加の運動会」

通常のPTA活動以外にPTA会員の総力が最も発揮されるのは、運動会です。

本校は女性の先生方が多く、力仕事などは大変負担になってしまう部分もあります。そこで運動会前日・当日早朝から、そして片付けにいたるまで、多くのPTA会員が率先して力を出し合います。中にはすでに我が子は卒業しているのに駆け付けてくれる方もいます。この意識・結束の強さも、油縄子小PTAの誇れる特色のひとつです。



おやじの会の運動会準備

「地域とともに」

地域の方々は、子どもたちの為に多くの行事を開催してくれています。今回の発表を行うにあたり、改めて地域の方々が、私たちの子どもたちを地域の子どものとして見てくれ、大切に育ててくれたのかと気づくことが出来ました。我々も、この地域に住む大人として、これらの想いをつないでいけたらと思います。

未来あふれる子どもたちの為にも、形にも心にも残るPTA活動を目指し、これらからも先生方や地域の方と一体となって、活動を続けて参ります。



地域コミセン主催の職業体験



発表の様子



地域の方々と子どもたち

油縄子小学校 <http://www.city.hitachi.lg.jp/yunago-e/>

－日立市 P 連－ 第 1 回単 P 会長会議

とき 平成 29 年 6 月 25 日 (日)
久慈小学校 P T A 会長 飛田俊輔

6 月 25 日、県北生涯学習センターにて第 1 回単 P 会長会議及び各委員会が行われました。開会のことばに続き、小野会長があいさつをされ今年度の会長会議がスタートしました。

まず教育委員会学務課 鈴木伸治様より『学校適正配置検討委員会の現状について』の説明をいただき、検討のスケジュールや児童生徒数の現況を再確認しました。

その後 市民教授として様々な学校や集会所等で講話をされている 山下久雄氏 による映像で語る『少年の戦争体験』を拝聴しました。

山下さんは東京で生まれ、太平洋戦争中の昭和 19 年 6 年生・12 才の 8 月に日立へ学童個人疎開して来ました。

日本中が泥沼の戦争時代に少年時代を過ごし、中でも B29 からの 1 トン爆弾投下を目撃したり、絶え間なく続く艦砲射撃の砲声の中砲弾が眼前に着弾した経験は 70 年たった今でも鮮明に覚えているらしく少年時代に受ける戦争体験の悲惨さを考えさせられました。



少年時代の戦争体験を語る山下先生

テレビ等で聞く話とは違って日立市内の身近な場所での戦争体験を地図を使って説明してもらい、戦争を現実的に感じることができとても貴重な講話を聞かせて頂きました。

事業内容の説明や日 P、茨 P 連、県北 P 連からの連絡事項を経て各委員会に別れての分科会を開催し全体会・報告の後終了しました。

今年度も「子育てに二度無し」のスローガンの下、日立市 P 連の活動頑張っていきましょう。

－日立市 P 連－ 第 2 回単 P 会長会議

とき 平成 29 年 12 月 17 日 (日)
金沢小学校 P T A 会長 生天目知憲

12 月 17 日、日立シビックセンターにて「第 2 回単 P 会長会議」が行われました。その中で、明秀学園日立高等学校硬式野球部の金沢成奉監督をお招きし、講話を頂きました。

演題は「21 世紀を生き抜く力」。

秋期関東大会では準優勝を収め、来春に行われる選抜高等学校野球大会への切符を手に行っているだけに、どのようなお話が聞けるのか楽しみにしていました。

講話の冒頭は『巨人・坂本勇人選手』について。

金沢監督といえば、プロ野球で活躍中の坂本選手を育てたことで有名ですが、以前に高萩市にて行われた野球教室の前日には一緒にお酒を飲まれたそうで、その際のエピソードを語って頂き盛り上がりました。

講話の中で記憶に残ったキーワードは「過環境」。金沢監督に言わせれば、今の子どもたちは「過保護」というより「過環境」におかれ、自然発生的に耐える・譲る・協調するといった機会が減っているとのこと、結果的に親がその妨げになっている部分が多いとのこと。そういった環境下で能動的な環境を作るためにはスポーツが最適であるといったお話を頂きました。

締めには「最後は親」という言葉を頂きましたが、子どもを想う我々保護者にとって「子どもを信じる大切さ」を考え直す良い機会となりました。



金沢監督による“熱い”講話

母親委員会活動報告

大久保中学校 PTA 縮 美雪

私たち母親委員は、市内各小・中学校から集まった45名で一年間、講演会などを通して全員でとても楽しく活動して参りました。

第1回委員会は、8グループに分かれてのディスカッション。自己紹介やお互いのPTA活動について情報交換をしました。

第2回委員会では、親子間で勃発する片付けなさい(怒)問題を取り上げ、講師に整理収納アドバイザー鈴木今日子先生をお招きして、「お部屋も心もすっきり整理収納レッスン～もう、片付けて！とは言わない」と題しての講演会。お片付けの基本や目的の持ち方から経済効果までを学びました。参加した母親委員さんからは、わかっているけど片付けられない！もう断舍利はじめています。との声もありました。その後「運動会での禁煙呼びかけについて」ファシリテーションを行いました。喫煙場所や電子たばこの問題、禁煙の難しさがあるとの一方、禁煙にしても問題なかったとの報告もありました。

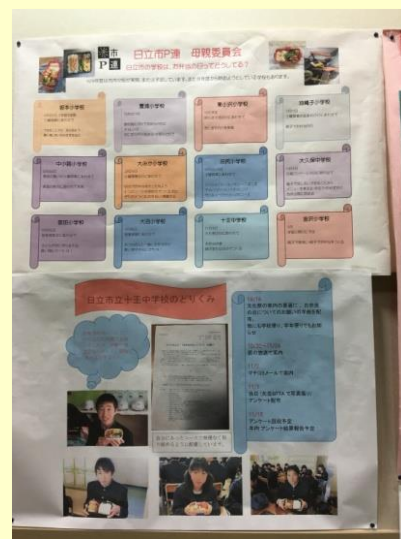


第2回委員会 鈴木先生の講演

第3回委員会は県北女ネット研修会への参加を兼ねて実施。北茨城市、高萩市、常陸太田市、日立市のお母さん方120人が集まり、親子のコミュニケーションについてグループディスカッション後、講師の井口先生から反抗期の子どもの脳の構造と親の関わり方について学びました。帰りには反抗期は悪いことじゃなく、うちだけじゃないんだと安堵されている方が多くみられました。



第3回委員会 井口先生の講演



母親委員の活動報告

第4回委員会では、式典に参加することの多い母親委員さんにmyコサージュを作っていました。講師は常任委員の菊池聡子さん。同じコサージュでも花びらの色の組み合わせや布の質の違いで個性豊かに出来上がりました。午後からは教育委員会 中山俊恵教育長より講話をいただき、その後、質問や要望等を対話させていただきました。

子育てや仕事、役員で忙しいお母さんたち。自分たちの学校以外の話、親子のコミュニケーションについての話を聞いたり話したり、初めて会う方たちともすぐに打ち解け、スキルの高さに驚きを感じました。

忙しい時間の中、参加していただいている委員のみなさま、委員会活動にご支援・ご協力していただいた方々お世話になりました。ありがとうございました。



真剣にコサージュ作る母親委員のみなさん



中山教育長のお話し

ー県北P連ー

県北地区PTA指導者研修会

とき 平成29年10月1日(日)
滑川小学校PTA会長 加藤 明



10月1日、県北生涯学習センターにて県北地区PTA指導者研修会に参加しました。
今回のテーマ『学校、家庭、地域社会の連携を担うPTA活動のありかた』にて、グループディスカッションを行いとても有意義でした。

特に菊川南陵高校 校長 菊地伸幸氏（演題：破綻した私学高校の再生と今後の少子化）の講演は素晴らしい話でした。

挨拶は「おはようではなく
おはようございます」、「勉強は

いつからでも始められる。今までやらなかっただけで、今から始めればよい」等、私もPTA会長7年目で色々な講演を聞きましたが、最高でした。

自分の未来のために、勉強、行動するべきか、自分で決断できる人になって欲しいとの思いが詰まった講演でした。

是非インターネットで“菊地伸幸”にて検索して下さい。



菊地先生の素晴らしい講演

ー茨P連ー

女性ネットワーク委員会 研修会参加報告

とき 平成29年7月8日(土)
会場 大洗文化センター
母親委員 木村麻吏子(滑川小)

「ジローラモ!？」目が一瞬で釘付けになりました。今回の講演会の講師水戸女子高等学校の鈴木康之校長先生が出てきた瞬間、どの女ネット委員さんも心の中でどよめいたことでしょう。チョイ悪おやじが雑誌からそのまま出てきたような派手な風貌。しかし、お話を始めると、子どもたちへの溢れる情熱とエネルギーでパワフルな人柄に、引き込まれていきました。

教育とは大人のありかたであり、大事なことは後ろ姿を見せること。大人こそ素直と謙虚さを忘れず常に学ぶ意識を持ち続け、真っ白な気持ちで子どもを見ることが。教育に近道はなく真面目に手間をかけてひとつづつ心をこめていくこと。自分は母親として恥ずかしくない後ろ姿を見せられているのかなと、自分自身を振り返り反省し、でも前を向いて歩いていけるエネルギーをいただけたような気がしました。そして、周りを見回してみると、どの方も何かを得たであろう明るい表情をしていました。

また、今回は女ネット委員会の説明において「情報を口コミで伝え広める」という私たちの役割を知ることができました。いただいた情報をもっと先へ広めるべく、積極的に取り組んでいくための良い機会になりました。



女ネット委員 役員のみなさん



ダンディーな鈴木校長先生

PTAとの連携について

日立市教頭会 会長 大森壮一（平沢中）

日立市立小・中学校PTA連合会の皆様には、日頃からたいへんお世話になり、感謝申し上げます。

日立市教頭会を代表いたしまして、ご挨拶をさせていただきます。

PTA活動の目的は、児童生徒の健全な育成を図ることとされています。現在子どもたちは様々な問題を抱えています。これらに対処していくには学校だけの力では不十分です。中央教育審議会の答申の中にも「家庭・地域社会それぞれについて、子どもたちを取り巻く環境が著しく変化し、家庭や地域社会の教育力の低下が指摘されている今日、学校と家庭、さらには地域社会を結ぶ懸け橋としてのPTA活動への期待はますます高いものになってきている。」とあります。PTA活動の重要性と今日の現状を踏まえ、保護者も教員も従来にも増してPTA活動について理解を深め、積極的に参加することが大切です。

そして、「すべては子どもの笑顔のために」を合い言葉に、PTAとの連携をさらに深めていけたらと思います。



平成29年度茨城県PTA振興大会表彰式典

とき 平成29年12月2日（土）

会場 フェリヴェールサンシャイン



社団法人日本PTA全国協議会会長表彰（団体）
成沢小学校父母と先生の会



第38回全国小・中学校PTA広報紙コンクール
社団法人日本PTA全国協議会 奨励賞

大久保小学校父母と先生の会「おおくぼ」
櫛形小学校PTA「くしがた」



おめでとうございます



編集後記

このたびの広報紙の発行にあたり、多くの皆様に多大なご支援・ご協力をいただきました。

情報委員一同、心より感謝申し上げます。これからも皆様に親しまれる「広報紙みらい」を目指して参ります。

（情報委員会）